

平成28年度脳脊髄液減少症研修会 (概要)

1. 目的

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ外傷等による衝撃で脳脊髄液が漏れ出すことにより、頭痛・めまいなど様々な症状を引き起こす誰にでも起こりうる疾病である。

脳脊髄液減少症の治療法の一つである「硬膜外自家血注入療法(ブラッドパッチ療法)」が本年4月に医療保険適用となったことから、「脳脊髄液減少症」についての知識の向上を図ることを目的に研修会を開催する。

2. 主催

島根県

3. 後援

一般社団法人島根県医師会 島根県教育委員会

4. 日時

平成29年 3月26日(日) 13:00~16:30

5. 会場

パルメイト出雲4階パルメイトホール(出雲市今市町2065:JR出雲市駅北)

6. 対象者

医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、患者・家族、行政・教育関係機関の関係者等

7. 内容

◎第一部(対象者:患者・家族、行政・教育機関関係者等)

13:00	開会
13:10	脳脊髄液減少症の基礎知識 国立病院機構福山医療センター 脳神経外科医長 守山英二先生
13:50	体験発表・患者会紹介 認定NPO法人脳脊髄液減少症患者家族支援協会 脳脊髄液減少症患者家族支援の会 島根県患者会
14:00	閉会

◎第二部(対象者:医師・看護師・医療ソーシャルワーカー等)

14:10	開会
14:20	脳脊髄液減少症の診断と最新治療 国立病院機構福山医療センター 脳神経外科医長 守山英二先生
15:50	脳脊髄液減少症のデータベース紹介 認定NPO法人脳脊髄液減少症患者家族支援協会
16:00	脳脊髄液減少症の診療報酬適用について 中国四国厚生局島根事務所
16:20	閉会